多賀城市

社協だより

2022.10
No.69

社会福祉法人　多賀城市社会福祉協議会　〒985-0873 多賀城市中央二丁目1番1号 ☎368-6300

民生委員・児童委員の皆さんと一緒にお米を配付しました

※関連記事は２Pにあります。

社会福祉協議会とは？

住民一人ひとりの「地域で安心していきいきと暮らしたい」という願いを実現するために、町内会や福祉団体、ボランティアの協力をいただきながら、福祉のまちづくりに取り組んでいる団体です。

ひとり親家庭にお米を配付しました

笠神地区にあるＮＰＯ法人いのちのパンより市内のひとり親家庭(児童扶養手当受給世帯)へお米の提供がありました。お米は、いのちのパンがＪＡ宮城グループより頂いたもので、多賀城市社協と民生委員・児童委員の皆さんとで、お米の配付をお手伝いしました。

食料品や光熱費など様々なものが値上がりして家計が苦しい中、受け取った方々からは、たくさんの感謝の声が聞かれました。

民生委員・児童委員の皆さんにご協力いただきました

(社会福祉センター１階ロビーにて)

毎日食べるものなので、本当にありがたいわ。

フードドライブ事業

社協事務所入り口にフードドライブ用のボックスを設置しています。令和３年度は食料品と日用品合わせて2,３４２点が集まり、市内の子ども食堂や生活困窮者の支援をしている組織やＮＰＯ等を通して、支援を必要としている世帯にお届けしました。これからもご協力よろしくお願いいたします。

ご協力ありがとうございます

ＪＡ仙台多賀城支店様にフードドライブ用のボックスを設置していただきました。

フードドライブでは、以下のものを募集しています。

食 料 品：米、麺類、インスタント食品、缶詰、お菓子など

調 味 料：味噌、醤油、砂糖、塩、ふりかけ、お茶漬けなど

生活用品：ティッシュ、洗剤、トイレットペーパー

飲 み 物：コーヒー、お茶、ジュースなど

＊賞味期限が記載され、期限まで1ヶ月以上あるもの
＊未開封の物
＊要冷蔵・冷凍の品は保存が出来ないため、ご遠慮ください

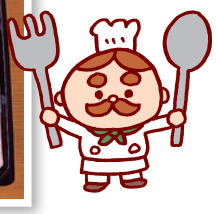
食料品を施設等にお渡ししました。
「とても助かります」と感謝されていました。

ひとり暮らし老人給食サービス事業

コロナ禍で会食型の事業が実施できない中、民生委員・児童委員にお手伝いいただきながら安否確認を兼ねて年4回ご自宅へお弁当を届ける配食型事業を実施しています。

昨年度
4回目のお届け

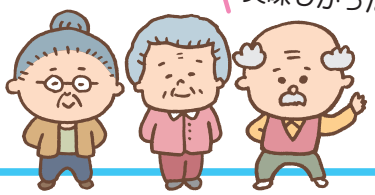
八幡地区にある“伊達なおふくろ弁当”のお弁当をお届けしました。



今回も理研食品からわかめスープを提供いただきました

鶴ケ谷地区にある“レインボー多賀城”のお弁当をお届けしました。

今年度
1回目のお届け



災害ボランティアセンター

近年、全国各地で自然災害が多発しており、7月15日からの大雨災害により県内でも大きな被害がありました。多賀城市社協では、松島町災害ボランティアセンターへ2名の職員を応援として派遣しました。

発電機を購入しました

これまで使用していた発電機が古くなり、多発する自然災害に備える為に、新しい発電機を購入しました。停電時に、通信や明かりなどを支える心強い味方です。

災害発生時に開設される避難所や災害ボランティアセンターを円滑に運営するために、運営関係者による勉強会と設置訓練を予定しています。当日の様子は、次号の社協だよりに掲載します。

多賀城市シニアクラブ連合会

「ペタンク大会」、「グラウンドゴルフ大会」、「シニアスポーツ大会」を開催しました。みなさん、他地区の友人たちとの交流を楽しんでいました。

各地区でもスポーツやサークル活動などいろいろな活動をしています。みなさんも一緒に活動してみませんか？

問合せ先：シニアクラブ連合会事務局
☎368－6300

ペタンク大会

シニアスポーツ大会

グラウンドゴルフ大会

多賀城市人権擁護委員

人権擁護委員は、皆さんの人権を守るため、様々な人権相談を受け問題解決のお手伝いをしたり、人権の考え方を広める広報活動を行っています。６月18日の多賀城跡あやめまつりの初日に会場内で人権啓発活動を行いました。

多賀城市遺族会

毎年８月に市役所に隣接する戦没者慰霊碑の清掃をしています。今年は、８月７日に25名の会員で行いました。１年の間に伸びた通路や斜面の草を刈り、風雨で慰霊碑に溜った汚れをしっかり落として、きれいにしました。